

山行報告書

日時	2022年7月22日(金)・23日(土)		天候	曇り/晴れ
山名	阿蘇 中岳・高岳			
CL	SARA (I添)	参加者	フジ、O山	
(コース)	7:00阿蘇山西駅～9:00中岳～9:25高岳～11:45阿蘇山西駅			
(コメント)	<p>南岳からの稜線から見る噴火口の雄大さに何枚も写真を撮るほどすごかったです。中岳はガスがなく良い景気でしたが高岳はガスでダメでしたが、涼しい風が吹きとても快適な山行でした。(記 フジ)</p> <p>天気に恵まれ、阿蘇山、中岳、高岳に登ることができました。登山口から、長いアプローチで中岳へ向かいます。途中火山灰が積もる所を横切り、ジグザグ昇降が続き息が切れるガレ場をどうにか登り切ると、涼しく風が吹き抜け視界が開け、気分爽快になります。中岳のピークを目指して尾根づたいに歩くと左手前方に阿蘇の噴火口が見え、白い煙が上がっています。壮大なスケールで圧巻です。中岳のピークでは幸運にも晴れて、しっかり中岳の標札と阿蘇火口から吐かれる白煙をバックに記念撮影でき、ハッピーでした。寒いくらい涼しかったので、上着をあおって、高岳に向かう頃にはガスが立ち込め残念ながら、高岳ピークでも白く霞んで景色はイマイチでした。帰りは来た道を辿り無事下山して、幾つも風呂があるドンドコ湯に寄って汗と疲れを洗い流し帰宅しました。とても楽しく素晴らしい山行となり、また記憶に残る思い出となりました。前日のテント泊や行き帰りの運転など、何から何までお世話になり、saraさんには感謝です。ありがとうございました。(記 O山)</p> <p>噴火警戒レベルが1で、皿山迂回ルート、砂千里ルートでの登山が可能になったので、阿蘇の中岳、高岳を登りました。ここは別世界の雰囲気でした。中岳からは火口周辺の景色が楽しめました。久住と阿蘇は、他の場所には無い、味わいがあります。(記 sara)</p>			
費用概算	(交通費/人) 4,000円/人 (その他/人)			

